

令和7年度農政水産予算の基本的な考え方

1 農水産業の現状等

- (1) 国では、「食料・農業・農村基本法」が25年ぶりに改正され、食料安全保障の確保等を新たな基本理念として規定し、今後5年間において農業構造の転換を集中的に実施
- (2) 加えて、長引く物価高騰による生産コストの高止まりが生産者の経営に影響していることから、生産性の向上に加え、海外資源に過度に依存しない持続性の高い農水産業への転換が急務

2 令和7年度予算編成における基本的な考え方

我が国の食料安全保障の確保を支える食料供給基地として、将来に渡ってその役割を果たすため、生産基盤や人材等を次世代に引き継ぐ「持続可能な魅力ある農水産業」を実現するための予算として構築

- (1) 令和7年度に中間年を迎える「第八次宮崎県農業・農村振興長期計画」及び「第六次宮崎県水産業・漁村振興長期計画」の着実な推進
- (2) 農水産業の生産性と持続性の両立により更なる成長を実現する「グリーン成長プロジェクト」の展開

3 長期計画における重点的な取組

- (1) 第八次宮崎県農業・農村振興長期計画
 - ① “農の魅力を生み出す” 人材の育成と支援体制の構築
新規就農者や多様な雇用人材の確保、経営資源の円滑な承継に向けた取組等を推進
 - ② “農の魅力を届ける” みやざきアグリフードチェーンの実現
生産技術の高度化や輸送体制づくり、食資源の高付加価値化の取組等を推進
 - ③ “農の魅力を支える” 力強い農業・農村の実現
持続的な農山村づくりに加え、災害対策や防疫、環境に優しい農業の取組等を推進
- (2) 第六次宮崎県水産業・漁村振興長期計画
 - ① 人口減少社会に対応した生産環境の創出
新規就業者への支援や、操業の効率化・漁労環境の省力化に向けたスマート化の取組等を推進
 - ② 成長をつかむ高収益化と流通改革
高収益型漁業への転換や、輸出バリューチェーンの構築等への取組等を推進
 - ③ 水産資源の最適な利用管理と環境保全への対応
広域回遊資源等の適切な利用管理や、水産資源増殖、漁場の管理保全に向けた取組等を推進
 - ④ 成長産業化を支える漁村の基盤強化
漁港の津波・地震対策強化や安全操業支援、魅力あふれる漁村・内水面づくりの取組を推進

令和7年度当初予算の概要

「第八次宮崎県農業・農村振興長期計画」

※R6年度2月補正予算を含む

“農の魅力を産み出す”人材の育成と支援体制の構築

新規就農者確保総合対策事業 グリーン成長 [944百万円]	企業の農業参入による新たな担い手確保対策事業 グリーン成長 [12百万円]	みやざき農業中核人材育成事業 グリーン成長 [25百万円]
■新規就農者への資金交付、研修体制の整備、就農地の事前確保	■誘致活動の実施等による他産業からの農業参入の推進	■経営力の向上に資する新たな研修体制の整備
新規就農者による経営資源の有効活用、経営継承に向けた機械・施設の導入支援 [360百万円]	みやざき農業経営支援体制強化事業 グリーン成長 [51百万円]	「みやざきで就農！」サポート事業 グリーン成長 [43百万円]
■親元就農を含む新規就農者による経営資源の有効活用、経営継承に向けた機械・施設の導入支援	■総合的な経営支援体制の整備、経営改善に向けた専門家派遣	■新規就農者が就農しやすい環境構築、新規就農者の確保・技術習得

“農の魅力を届ける”みやざきアグリフードチェーンの実現

未来に繋げる水田農業経営体育成事業 グリーン成長 [9百万円]	みやざき果樹花き産地生産力強化事業 グリーン成長 [7百万円]	畑かん営農で進める産地力強化事業 グリーン成長 [6百万円]
■土地利用型経営体の規模拡大、スマート化	■データを活用した種苗供給体制整備、改植の促進	■地域営農状況の見える化による畠かん利活用の促進
みやざきLFP強化支援事業 グリーン成長 [48百万円]	みやざきブランドファン拡大事業 グリーン成長 [32百万円]	「宮崎ブランドパーク」認知度向上支援事業 グリーン成長 [5百万円]
■新商品・サービスの開発及び販売促進	■みやざきブランドの新たなマークを活用した販売促進、特長を付加した商品の創出	■宮崎ブランドパークの認知度向上と販売力強化
県産牛肉販路拡大対策事業 グリーン成長 [27百万円]	畜産試験場機能強化計画策定事業 グリーン成長 [20百万円]	農地中間管理機構等支援事業 グリーン成長 [515百万円]
■県産牛肉の国内外における販路拡大	■畜産試験場の機能強化に向けた調査	■農地中間管理機構等による農地集積・集約の推進

“農の魅力を支える”力強い農業・農村の実現

元気な中山間農業・農村活性化事業 グリーン成長 [75百万円]	みやざきの農業遺産活性化協働事業 グリーン成長 [21百万円]	鳥獣被害対策アップデート事業 グリーン成長 [743百万円]
■農村集落のコミュニティや生産基盤の強化	■企業との協働等による農業遺産の魅力発信	■鳥獣被害対策とジビエ利活用推進
信頼で支える食の県産県消推進事業 グリーン成長 [9百万円]	国際水準GAP実践支援事業 グリーン成長 [14百万円]	みやざき「グリーン農業」拡大加速化事業 グリーン成長 [155百万円]
■農業体験等の食育活動、適正な食品表示の啓発	■国際水準GAP及び国際水準準拠のMIYAZAKI-GAPの実践	■化学肥料・農薬の使用量低減や有機農業の拡大
みやざき茶有機転換推進事業 グリーン成長 [19百万円]	畜産バイオマス利用加速化事業 グリーン成長 [20百万円]	肉用牛肥育経営安定対策事業 グリーン成長 [211百万円]
■有機茶の生産推進、共同化体制の構築	■畜産バイオマスのエネルギー利用の拡大	■牛マルキン制度に係る生産者負担の軽減

「第六次宮崎県水産業・漁村振興長期計画」

人口減少社会に対応した生産環境の創出

漁業担い手育成強化支援事業 グリーン成長 [14百万円]	漁業DXによる担い手確保育成事業 グリーン成長 [28百万円]
■漁業人材の確保と漁業活動改善による定着率向上	■就業情報の発信、漁業経営のDX化による所得向上

成長をつかむ高収益化と流通改革

県産キャビア新技術実装支援事業 グリーン成長 [6百万円]	養殖ブリ人工種苗量産化事業 グリーン成長 [5百万円]
■全メス種苗生産、遺伝的手法を活用した早期雌雄判別	■ブリ人工種苗の量産化
安全・安心な養殖魚の生産拡大事業 グリーン成長 [3百万円]	「海業」振興緊急支援事業 グリーン成長 [8百万円]
■漁場環境評価・養殖魚疾病発生予防の強化	■海業計画策定に係る調査、効果分析

水産資源の最適な利用管理と環境保全への対応

みやざきの養殖業グリーン化事業 グリーン成長 [11百万円]	内水面漁業活性化総合対策事業 グリーン成長 [13百万円]
■人工種苗や配合飼料への転換、陸上養殖の推進	■内水面における水産資源の維持・回復活動
うなぎ稚魚流通適正化事業 グリーン成長 [68百万円]	沿岸資源増殖場グリーン化事業 グリーン成長 [4百万円]
■うなぎ稚魚の流通監視及び密漁対策	■植食性魚類の駆除等による増殖場の機能向上

成長産業化を支える漁村の基盤強化

水産試験場施設整備事業 グリーン成長 [1,065百万円]	水産基盤（漁港）整備事業 グリーン成長 [1,550百万円]
■水産試験研究体制の機能強化及び運営の合理化に向けた設計・工事	■漁港の地震・津波対策、老朽化対策

物価高騰対策

水田農業物価高騰緊急対策事業 グリーン成長 [85百万円]	露地園芸物価高騰緊急対策事業 グリーン成長 [94百万円]	茶園更新推進事業 グリーン成長 [22百万円]
■燃油や肥料等の削減につながる機械導入	■コスト削減に資する機械導入等	■良質な茶葉の生産に向けた茶園更新の推進
施設園芸物価高騰緊急対策事業 グリーン成長 [107百万円]	農業水利施設電気料金高騰対策・省エネ化事業 グリーン成長 [28百万円]	農業セーフティネット対策緊急強化事業 グリーン成長 [214百万円]
■ハウスの長寿命化、環境制御装置の導入	■電気料金高騰の一部支援、省エネボンプの導入等	■国のセーフティネット対策に係る生産者積立金の一部支援
県産牛肉需要拡大加速化事業 グリーン成長 [48百万円]	酪農経営体質強化緊急支援事業 グリーン成長 [41百万円]	みやざきの分業型畜産支援事業 グリーン成長 [48百万円]
■県内の牛肉消費拡大の支援及び新規市場への輸出促進	■出荷乳量が増加した酪農経営体に対して生産費の一部を支援	■預託施設における預託料上昇分の一部を支援
畜産飼料高騰対策緊急支援事業 グリーン成長 [411百万円]	新たな養殖用飼料ワクチン創出支援事業 グリーン成長 [22百万円]	水産物生産流通緊急支援事業 グリーン成長 [22百万円]
■国のセーフティネット対策に係る生産者積立金の一部支援	■新たな養殖用飼料ワクチンの構築	■水価格の上昇分の一部支援
漁業経営セーフティネット対策緊急支援事業 グリーン成長 [253百万円]		
■国のセーフティネット対策に係る生産者積立金の一部支援		